

第23回 JIA 東海支那設計競技「住」

moco moco

現代の都市は内部化している。

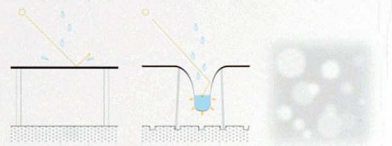
それは都市だけでなく、自宅にも変える。豊かな日本家屋は減少し、完全に外部から閉ざされたフリップシェルターとしての住宅が多く存在している。

都市により、様々な形をとりを見せる日本独特の両手置、それらも柔らかい態度で受け止める。

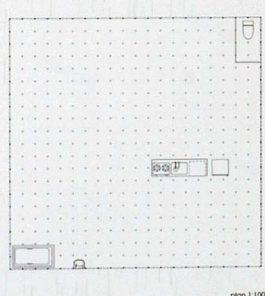
その意味は、季節や時間、内部におかれた支柱の位置によって変化し、下の空間は、雨の量や風向きにより、様々な形をとり出す。

建物の形状は、壁になり、家具になり、時には椅子のように内部空間の剛硬度を足してくれるかもしれない。完全に閉じるのではなく、雨の中で、覆り合う葉っぱによって雨が漏らるように、同じながらも、開いている。そんな自然と対応した内部と外部の感覚的な距離を少しだけ近づける空間。

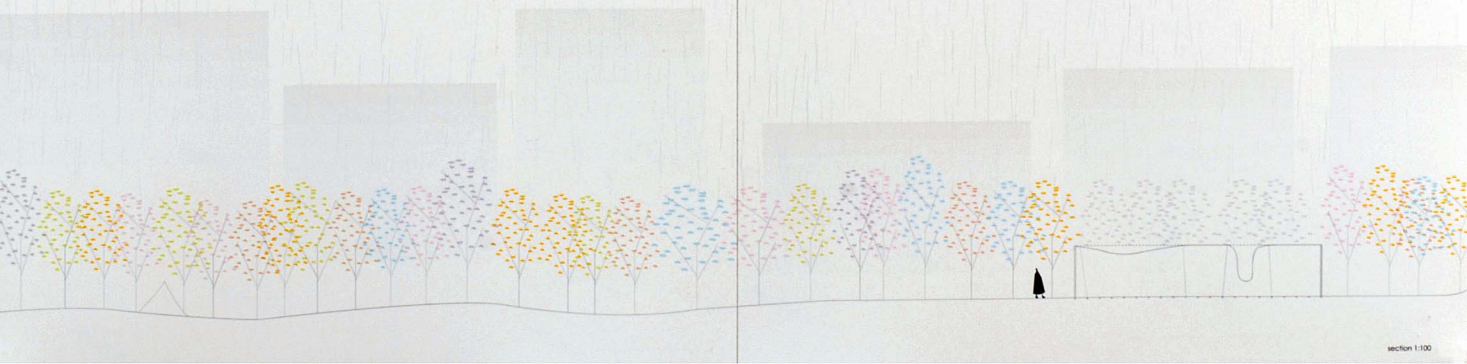
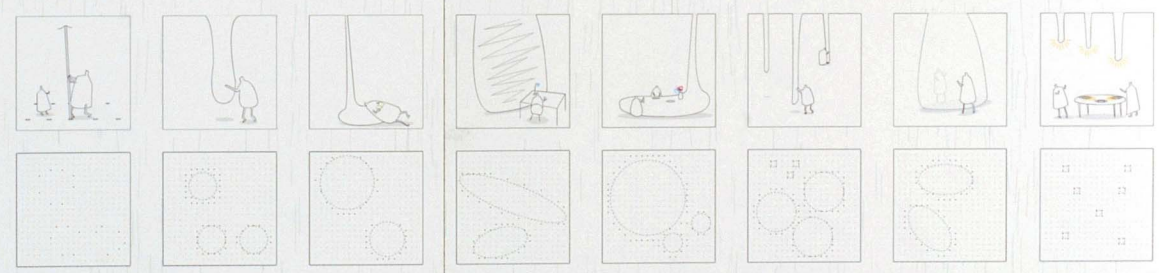
雨や雪によって包み込まれる空間は、人が開きりに軒下や縁側、水盤に入った時のような、ちょっとした通もりや空気を呼吸できるようにする。



diagram



plan 1:100



section 1:100

銀賞1 「moco moco」 株式会社 日本設計 長池正純